

**【総領事館からのお知らせ：テロの脅威を示唆する怪文書の流布に関する注意喚起】**

平成28年1月20日

(総16第03号)

在デンパサール日本国総領事館

1 18日朝、バリ州北部のブレレン県の地方行政庁舎に対して、正体不明の男性が人を介して、デンパサールおよびシンガラジャにおける爆弾テロを予告する内容の文書を届けたことについて、その後、同文書がインターネット等を通じて流布されたことから、19日の当地インドネシア各紙等でも報道されています。

2 本件に関して、当館からバリ州警察本部に事実関係等を照会しましたところ、本件は単なるいたずらである可能性もあるが、警察当局としては現在、同文書を届けた人物を捜索中であり、本件の動機の解明に全力をあげているとの説明がありました。また、当局は当地における観光地や外国人観光客が多く集まる場所等の警備を強化しており、市民は過度に恐れる必要はないが、引き続き注意してほしい旨回答がありました。

3 つきましては、引き続き、テロ関連情報にはご注意頂くとともに、不測の事態に巻き込まれることがないように、日頃から危機管理意識を持ち、特に外出時には周囲の状況に注意を払い、ナイトクラブやショッピングモールなど多数の外国人が集まる場所及び主要欧米関連施設等、テロの標的となるような場所に近づくことは極力避けるようにするなどの安全対策を講じるようにしてください。

以 上